公益社団法人日本麻酔科学会
学術委員会

2026年度の学会賞審査結果について、以下のとおりご報告いたします。

2026年度学会賞受賞者

青洲賞	
業績名	疼痛疫学研究による痛みの新たな病態とリスク因子の探求
受賞者	若泉　謙太
所属	慶應義塾大学
講評	慢性疼痛に対する臨床疫学研究である．アンケートデータベースを構築しそれを実行し収拾した非常に貴重な研究である．研究テーマが一貫しているかという点に疑問は残るが今後のさらなる研究成果を期待し選出した．

若手奨励賞（基礎研究）	
業績名	敗血症マウスのシナプス可塑性に対する運動療法の効果～脳由来神経栄養因子に注目して
受賞者	副島　崇旨
所属	北海道大学病院
講評	早期リハ介入の神経保護的意義を示した素晴らしい研究である．Correspondingではないが候補者は筆頭・責任著者としても活躍されており，十分受賞に値する業績であると評価された．

若手奨励賞（臨床研究）	
業績名	Development of an artificial intelligence-assisted system for tracheal intubation using a video laryngoscope in infants and neonates
受賞者	中村　大輝
所属	髙清会高井病院
講評	人工知能を用い乳幼児の喉頭認識を高める臨床研究である．比較的ハイインパクトファクターの雑誌への掲載であり責任著者でもある．応募者の中で最も評価が高く受賞に値するとされた．

※受賞予定者は2026年度の定時社員総会開催時の授賞式に出席（代理人でも可）
※受賞予定者は第73回年次学術集会にて授賞記念講演を以て受賞とみなします．
※詳細は受賞予定者へ個別にご連絡いたします．

該当者なし	山村記念賞
	松木賞
	社会賞